

# Contents コンテンツ



プロローグ	
はじめに	8
当院におけるアライナー矯正歯科治療	10

## 第1章 クリンチェックの特徴

1-1	クリンチェック～デジタル・セットアップ・ソフト～	12
1-2	クリンチェックの基本的な使い方	14
1-3	クリンチェックの文章によるセットアップ	15
1-4	クリンチェック作製のコツ	17
1-5	処方書の作製方法	20

## 第2章 インビザラインのアライナーの特徴

2-1	アライナーの形	24
2-2	シート・スマートトラックの特長	25
2-3	口腔内スキャンの注意点	28
2-4	IPR（隣接面削合）	29
2-5	IPRの方法	32
2-6	アタッチメント	35
2-7	最適アタッチメント	38
2-8	アタッチメントの設置方法	40
2-9	プレジジョンカット	42
2-10	バイトランプ	44
2-11	プレッシャーエリア	45
2-12	パワーリッジ	46
2-13	プレッシャーポイント	47
2-14	バーチャルCチェーン	48
2-15	パッシブアライナー	49
2-16	保証アライナー	50
2-17	コンプライアンスインジケーター	51
2-18	プレジジョン・ウイング	52
2-19	追加アライナー	53
2-20	追加アライナーの処方書の書き方	55
2-21	インビザラインの治療オプション	58

## 第3章 GPのための最低限の歯科矯正の知識

3-1	セファロで覚えておきたい数値	62
3-2	硬組織（骨）	64
3-3	軟組織	66
3-4	覚えておきたい専門用語	68

## 第4章 移動量と移動限界

4-1	歯の動き方の種類	76
4-2	アライナー 1 枚の移動量	78
4-3	歯牙移動量の予測実現性	79
4-4	傾斜移動	81
4-5	遠心移動	83
4-6	近心移動	86
4-7	側方拡大	87
4-8	圧下・挺出・回転	90
4-9	トルク	91
4-10	バイトジャンプ（水平バイトジャンプ）	92
4-11	垂直バイトジャンプ	95
4-12	エラスティックジャンプ	96
4-13	ボタンの設置位置	98
4-14	インビザライン Go の移動制限	100

## 第5章 症例ごとの治療計画

5-1	アライナーの不適合症例	102
5-2	アライナー矯正特有のトラブル	103
5-3	I 級叢生症例	110
5-4	II 級症例	112
5-5	III 級症例	116
5-6	正中のズレ	119
5-7	空隙歯列	122
5-8	口蓋側転位の上顎2番	125
5-9	翼状捻転	126
5-10	オープンバイト	127
5-11	ディープバイト	129
5-12	抜歯症例	132
	INDEX 索引	138
	執筆にあたって参照した文献	140